



The Double Modulation Fluorometer FL3000-LC

クロロフィル蛍光測定器 FL3000-LC



<FL3000との相違点>

FL3000 Leaf Clip VersionはFL3000シリーズの1台で、葉を直接挟み込んで測定を行います。

LEDは上下2つの半球に均等に配置されています。

3cm²の葉の露出した部分に測定光の焦点が合う様に、上部半球にオレンジLED($I_{max}=620nm$)を11個配置しています。

上部半球に赤色LED($I_{max}=653nm$)を56個、下部半球に同様の赤色LEDを91個装備します。

検知器は上部半球に配置されています。

<特徴>

最高100nsの時間分解能でクロロフィル蛍光を測定します。

測定される蛍光は、短い測定フラッシュ光を作り出す複数個のLEDによって励起されます。

単一のターンオーバーを引き起こすフラッシュ光または連続励起光により、光化学反応が働きます。

パルス振幅変調の測定機能を有し、同時に急速なOJIP過度反応の観察、そしてQA₂再酸化カイネチクスやS-stateの測定が可能です。

Fast typeではDCMUや他の除草剤で測定対象のシステムを妨害することなく、PSIIアンテナの不均一性やアンテナサイズ、結合性の走査が測定可能です。

直径3cmの2つの半球状のLeafClipで、サンプルを挟み込み保持します。

オプションでFarRedユニットを加えることができます。

標準のサンプル・キュベット(10×10mm)は、検知器の中心部に配置されています。

<Standard Type仕様>

FL3000 Standard Typeに準じます。

Environmental Measurement Japan



日本環境計測株式会社
〒818-0061 福岡県筑紫野市紫6-5-1
電話 & FAX : 092-920-1067
www.environment.co.jp